

# 第35期 中間報告書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

## 株式会社キョウデン

証券コード 6881

### 株主の皆様へ



株主の皆様には日頃より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は、平成28年9月30日をもちまして第35期第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）を終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

平成28年12月

代表取締役社長 山口 鐘畿

#### ■一般的な営業の概況

わが国経済においては、中国・新興国経済の減速、昨年後半から続く円高基調による企業業績への影響なども懸念されることから、先行きに対する不透明感が強まっております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、新たな事業分野への拡大を図った結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は26,410百万円、営業利益は972百万円、経常利益は513百万円、

親会社株主に帰属する四半期純利益は285百万円となりました。

#### ■主な取り組み

電子事業においては、前期に株式会社キョウデンプレジジョンを子会社化したことにより、プレス加工やユニット組立等の分野における販売が伸長しました。今後は、筐体の短納期対応およびOEM/ODMを受託する最終製品メーカーとしての社内体制の構築を図るとともに、マーケティング活動を展開してまいります。また引き続き、回路開発や各種解析サービス、部品調達力等の機能強化によって、国内の少量多品種領域におけるシェア拡大を図り、重要戦略業種と位置付けている3業種「医療分野」「航空宇宙分野」および「車載分野」につきましても拡販に向け取り組んでまいります。海外では、タイ工場の更なる生産性向上と国内工場にも匹敵する品質レベルの実現を目指してまいります。

工業材料事業においては、既存商品の拡販、コスト競争力の強化、新商品・新技術の開発、新規子会社との営業面での連携を強化し、シナジーの早期具体化を図ってまいります。

\*

当期の期末配当金につきましては、利益配分の基本方針に基づき、1株につき3円を見込んでおります。株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



■ 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期 (平成28年9月30日現在)	前期 (平成28年3月31日現在)
(資産の部)			
流動資産		25,393	28,533
固定資産		14,221	14,818
有形固定資産		12,482	12,912
無形固定資産		290	302
投資その他の資産		1,448	1,603
<b>資産合計</b>		<b>39,615</b>	<b>43,352</b>
(負債の部)			
流動負債		18,990	19,846
固定負債		9,357	12,382
<b>負債合計</b>		<b>28,348</b>	<b>32,229</b>
(純資産の部)			
株主資本		12,100	11,864
資本金		4,358	4,358
資本剰余金		4,174	4,174
利益剰余金		4,059	3,823
自己株式		△491	△491
その他の包括利益累計額		△864	△769
非支配株主持分		31	27
<b>純資産合計</b>		<b>11,267</b>	<b>11,122</b>
負債純資産合計		39,615	43,352

■ 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期累計期間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	前第2四半期累計期間 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで
売上高		26,410	24,967
売上原価		22,601	21,338
売上総利益		3,809	3,628
販売費及び一般管理費		2,836	2,743
<b>営業利益</b>		<b>972</b>	<b>884</b>
営業外収益		65	71
営業外費用		525	443
<b>経常利益</b>		<b>513</b>	<b>512</b>
特別利益		—	35
特別損失		40	—
税金等調整前四半期純利益		472	547
法人税、住民税及び事業税		135	133
法人税等調整額		47	59
四半期純利益		288	354
非支配株主に帰属する 四半期純利益		3	3
<b>親会社株主に帰属する 四半期純利益</b>		<b>285</b>	<b>351</b>

■ 貸借対照表のポイント

総資産

現金および預金が2,645百万円、有価証券が500百万円、有形固定資産が429百万円減少しました。

負債

借入金が3,999百万円減少しましたが、支払手形および買掛金が340百万円増加しました。

純資産

為替換算調整勘定が133百万円減少しましたが、利益剰余金236百万円および退職給付に係る調整累計額41百万円の増加がありました。

■ 損益計算書のポイント

M&Aにより前期に子会社化した3社の実績が寄与し、前年同期に比べ売上高は5.8%増、営業利益は10.0%増となりました。しかしながら、昨年後半から続く円高基調に伴い為替差損が発生し、経常利益は0.1%増にとどまり、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は18.7%減となりました。

■ キャッシュ・フローのポイント

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益が472百万円、減価償却費が834百万円、仕入債務が655百万円増加し、結果として2,186百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の売却により206百万円の収入がありましたが、564百万円の固定資産取得があり、結果

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期累計期間 平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで	前第2四半期累計期間 平成27年4月1日から 平成27年9月30日まで
営業活動による キャッシュ・フロー		2,186	546
投資活動による キャッシュ・フロー		△368	△1,100
財務活動による キャッシュ・フロー		△4,568	658
現金及び現金同等物に 係る換算差額		△394	△1
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)		△3,145	102
現金及び現金同等物の 期首残高		8,126	9,357
現金及び現金同等物の 四半期末残高		4,981	9,459

として368百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金3,600百万円の純減少、社債の償還による434百万円の支出、ファイナンス・リース債務の返済による483百万円の支出など、4,568百万円の支出となりました。

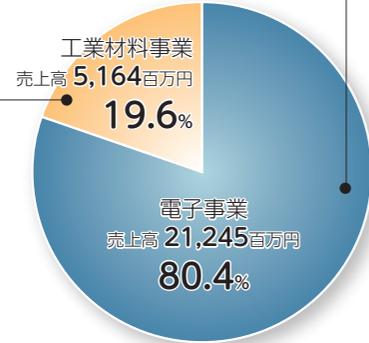
## セグメントの状況

### 電子事業

プリント配線基板設計・製造・実装 メカ・ユニット組立

国内においては、産業機器・車載・アミューズメント機器関連の販売が堅調に推移しました。また、前期に株式会社キョウデンプレジジョンを子会社化したことにより、プレス加工やユニット組立等の分野における販売が伸長しました。海外においては、車載関連を中心に販売が引き続き好調でしたが、円高の影響を受ける形になりました。

この結果、売上高は前年同期に比べ4.4%増の21,245百万円、セグメント利益は前年同期に比べ5.8%増の593百万円となりました。



### 工業材料事業

硝子長繊維原料 耐火物 混和材 農業原料 各種金属・鋳産物等の加工

既存事業の販売が一部顧客の海外シフト、アジアの景気減速・低迷や国内鉄鋼メーカーの生産調整継続等の要因により全般に伸び悩んだものの、収益確保に努めたことと前期に子会社化したジャンテック株式会社およびツルガスパンクリート株式会社の業績が寄与しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ12.1%増の5,164百万円、セグメント利益は前年同期に比べ7.1%増の379百万円となりました。

## 財務ハイライト

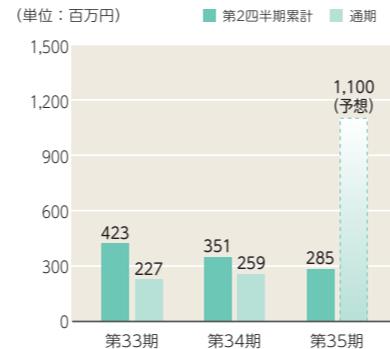
### ● 売上高



### ● 経常利益



### ● 親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



## 会社の概況

### ■ 会社概要 (平成28年9月30日現在)

社名	株式会社キョウデン
設立	昭和58年7月
資本金	43億58百万円
事業内容	電気・通信・音響・映像・産業用機器等に内蔵されているプリント配線基板の設計、製造、部品実装および部品調達
従業員数	2,536名 (連結) 1,050名 (単体)
本社	〒399-4603 長野県上伊那郡箕輪町大字三日町482-1 TEL: 0265-79-0012
横浜本部	〒224-0057 神奈川県横浜市都筑区川和町280 TEL: 045-929-0501
関係会社	株式会社キョウデンプレジジョン KYODEN (THAILAND) CO., LTD. 昭和KDE株式会社 ジャンテック株式会社 ツルガスパンクリート株式会社 他5社
ホームページURL	http://www.kyoden.co.jp/

### ■ 取締役および監査役 (平成28年9月30日現在)

代表取締役社長	山口 鐘畿
取締役	森 清隆
取締役	永沼 弘
取締役	岡本 満
取締役	田中 基博
取締役	佐藤 周一
社外取締役	長谷川 洋二
常勤監査役	島田 清志
社外監査役	細川 清史
社外監査役	清水 純一

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(ホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	電子公告により当社ホームページに掲載
上場金融商品取引所	東京証券取引所

### 【 株式に関する住所変更等のお届出 およびご照会について 】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

## 株式の状況

	(平成28年9月30日現在)
発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	52,279,051株
株主数	5,003名 (前期末比102名増)

